

須恵

福岡県須恵町
議会だより

平成23年2月4日発行

2011

175
号

FEBRUARY

うまい
できるかなあ?

12月定例会 主な内容

3億5,519万円 平成22年度一般会計補正予算を可決！

ここが聞きたい (一般質問)

ごめんなざっしゅ〜 (須恵町佐谷浄水場)

表紙/須恵区子ども会育成会料理教室 (保健センター)

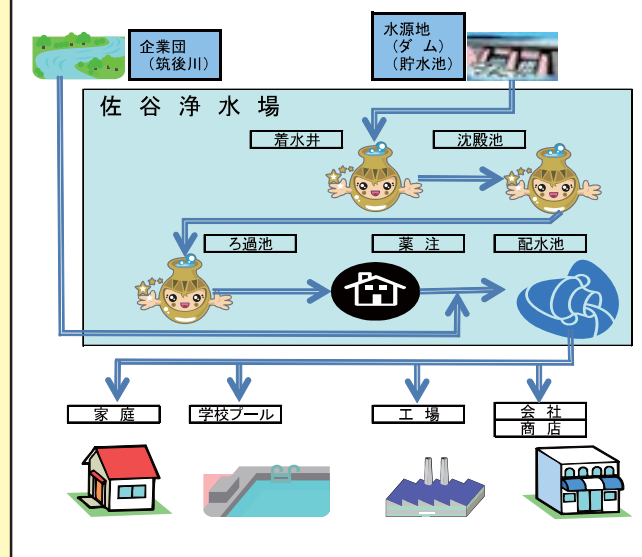
発行編集責任者/議長 藤石 豊 所在地/〒811-2193 須恵町大字須恵771番地 TEL092(932)1151(内線411 議会事務局) FAX092(932)9210

ごめんなざっしゅ〜!

第15回



須恵町佐谷浄水場



水道水ができるまで

須恵町の各種団体、サークル・施設などを訪問します。そこで今回は、須恵町の大事な飲み水をつくり、供給する「佐谷浄水場」にごめんなざっしゅ〜。

(ごめんください)

蛇口から出る水

ここでは、ダム1箇所、貯水池1箇所、ため池2箇所、井戸2箇所、合計6箇所からの水の緩速ろ過に加え、水道企業団からの受水をあわせて、月平均約

2万トンの水を24時間年中無休で須恵町の各家庭や施設、企業等に送っています。

町民の皆様へ

浄水場からのお願いは、町民一人一人が河川を汚さないよう心がけてほしいということです。また、須恵町の水は、そのまま飲めるおいしい水です。1円で購入するのが約5リットルと、大変経済的といえます。節水をお願いする手前大きな声では言えませんが、もともと水道水を上手に使いましょう。



説明を受ける広報特別委員会委員

お知らせ

町議会の活動の状況を知るために、どなたでも傍聴できます。

なお、次の定例議会は、3月1日からの予定です。

広報特別委員会

議長	藤石 豊
委員長	御手洗寿乃
副委員長	合屋 伸好
委員	森 勝己
委員	今村 桂子

編集後記

「偉い人間にならなくていいから、立派な人間になれ」

がある。しかし、そこから出発が生まれる。どのように「決意」し

母ちゃんがこう言った。プロボクシング元世界チャンピオンのガッツ石松さんの話である。

12月議会も終わり、4月は4年に一度の統一地方選挙だ。政治の力は、信頼と誠

中学を卒業して東京に出る前に、道路工事の現場で働いていた母に別れを告げに行った時のことだった。

信頼は、対話からしか生まれてこないことを信じて。

誰もが人生の中で別れ

森 勝己

12月
定例会

第二幼児園建設に向け 用地取得費を追加補正

平成22年第4回定例会は、12月9日から12月17日までの9日間で、
提案された議案15件については、原案のとおり可決・承認されました。
また、請願2件は採択となりました。

平成22年度
一般会計
補正予算

3億5,519万円
全員賛成で可決!

開会を宣言する藤石議長

総額

78億6477万円に

◇一般会計補正予算

(第5回)

歳入歳出予算の総額に
歳入歳出それぞれ3億5
519万4000円を追
加し、歳入歳出予算の総
額がそれぞれ78億647
7万2000円となりま
した。

歳入の主なものは、地
方交付税6943万円、
障害者自立支援給付費国
庫負担金879万円、障
害者自立支援給付費県負
担金439万円、乳幼児
医療費県補助金365万
円、ひとり親家庭等医療
費県補助金400万円、
災害復旧事業債470万
円、水道水源保全基金繰
入金3406万円等の追
加です。

また、財源不足を補う
ため財政調整基金より2
億2494万円を追加し
ています。

歳出において、人件費

請願

教育予算の拡充を

◇教育予算の拡充を求め
る意見書提出に関する
請願

請願者 時田 良喜

紹介議員 合屋 伸好

(全員賛成で採択)
※政府関係機関へ送付し
ました。

TPPへの対応を

◇TPP(環太平洋経済
連携協定)への対応に
関する請願

請願者 横大路廣章

代表理事組合長 貝原 雅俊

紹介議員 横大路廣章

(全員賛成で採択)
※政府関係機関へ送付し
ました。

その他の議案

その他の議案	可・否	その他の議案	可・否
須恵町ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成	須恵町公共下水道条例の一部を改正する条例	全員賛成
工事請負契約の変更について	全員賛成	土木工事の施工について	全員賛成
下水道工事の変更施工について	全員賛成	水道工事の施工について	全員賛成
水道工事の変更施工について	全員賛成	財産の取得について	全員賛成

文教厚生委員会
先進地を視察



沖縄県南城市大里庁舎

沖縄県南城市(人口約
4万人)に視察に行きま
した。
一日目は、「特定健診
未受診者対策」の研修を
行いました。
「長寿」と言われてき
た沖縄でも、欧米食文化
・夜型社会・栄養過多等
の影響で生活習慣病が多
くなっています。
生活習慣病は予防が可
能であり、平成19年度か
ら「健康づくり推進員」
を多数選任し、若い人に
健康への関心を持っても
らう対策や、忙しい人の
ための通信教育を設けた

り、ナイト健診や公民館
での健診等を行い、20・
21年度と受診率が上がっ
てきていました。
二日目は、「ひとり暮
らし高齢者に対する地域
の支援体制の構築」の研
修を行いました。
ひとり暮らし高齢者の
見守り体制として、民生
委員さんが家庭訪問をし、
確認および実態調査等
を行っていました。
平成22年3月には、社
会福祉協議会と行政が共
同で作成した「地域福祉
計画」が完成していまし
た。
2日間の研修をこれか
らの須恵町のために活か
していきたいと思ってい

では22年4月の人事異動
に伴う職員給与費の調整、
人事院勧告による給料の
引き下げおよび期末勤勉
手当の支給率引き下げに
よる減額補正、災害関係
等による時間外手当の増
額補正等を行っています。

幼児園用地取得に

2億2800万円

その他歳出の主なもの
は、糟屋郡篠栗町外一市
五町財産組合所有地取得
費および佐谷財産組合所

平成22年度歳入歳出補正予算

(単位:千円)

会 計	歳入・歳出	補正額	予算総額
一般会計(第5回)	歳入	355,194	7,864,772
	歳出		
国民健康保険特別会計(第2回)	歳入	67,111	3,087,104
	歳出		
後期高齢者医療特別会計(第1回)	歳入	1,019	212,739
	歳出		
公共下水道事業特別会計(第2回)	歳入	2,677	973,880
	歳出		
農業集落排水事業特別会計(第2回)	歳入	△635	85,243
	歳出		
水道事業会計(第2回)	収益的支出	6,324	585,155

有地取得費3406万円
国民健康保険特別会計繰
出金6570万円、障害
者支援費・自立支援給付
費1887万円、第二幼
児園用地取得費2億28
00万円、水田農業構造
改革対策費619万円、
高宮ため池水路災害復旧
工事請負費750万円等
です。

(全員賛成で可決)

◇国民健康保険特別会計
補正予算 (第2回)

(全員賛成で可決)

◇後期高齢者医療特別会
計補正予算 (第1回)

(全員賛成で可決)

◇公共下水道事業特別会
計補正予算 (第2回)

(全員賛成で可決)

◇農業集落排水事業特別
会計補正予算

(第2回)

(全員賛成で可決)

◇水道事業会計補正予算
(第2回)

(全員賛成で可決)

危険廃屋、空き家対策

町の取り組みは 条例により対応

問 高齢化や過疎化などを背景に全国的に空き家の軒数は増加傾向にあります。

当町においても空き家が多く見受けられます。空き家が老朽化すると廃屋となり台風などの自然災害や倒壊の危険性や害虫の発生、また近隣への被害の恐れ、犯罪の温床にもなりかねないと思います。

答 中嶋町長 平成21年に空き地及び廃屋についての「須恵町あき地の環境保全に関する条例」を、厳しい条例に改正をしています。

また、22年の4月に「須恵町安全安心まちづくり条例」を施行しました。この2つの条例に基づき

いて管理、監督をしていくつもりです。

他町では、指導、助言までですが、本町においては、勧告、措置命令までもいれていますので、この条例によって、今後

も対応していきたいと思っています。

しかし、個人の所有物ということから行政としても非常に苦慮しているところではあります。



柴田 真人 議員



解体された「町営住宅」



答弁中の中嶋町長

都市計画マスタープラン

(第四次総合計画)をどう考える

予期せぬ誤算が生じた

問 須恵町都市計画マスタープランは、基準年次を平成16年とし、目標年次は、20年後の平成35年としています。

11月9日に第五次総合計画、国土利用計画審議会が開かれましたが、前期(第四次)須恵町総合計画の結果に対して町はどのように考えているのか、また地域別の整備方針の結果と、特に中央地域の中心交流拠点の現況は。



コミュニティバス停留所

答 吉松まちづくり課長 総合計画は町のすべての行政運営を決定する計画です。

町政の最上位計画に位置づけられています。第四次総合計画での大きな柱は、町の中心部に大型商業施設が店舗していたこともあり、それを核とした中心市街地の整備、活性化を政策的に誘導することとして掲げていました。

置つけられています。第四次総合計画での大きな柱は、町の中心部に大型商業施設が店舗していたこともあり、それを核とした中心市街地の整備、活性化を政策的に誘導することとして掲げていました。

しかしながら、平成10年5月に、その大型店舗が撤退し、中心市街地整備計画に予期せぬ誤算が生じたという結果となりました。

そういった検証を踏まえ、現在第五次総合計画策定に向けて、総合計画審議会でご審議いただいているところです。

地域別の整備方針についても、国土利用計画審議会のご意見を拝聴し、現状の進捗状況を踏まえ、計画を進めているところです。

中央地域の中心交流拠点の現況として、平成22年6月に須恵中央駅前広場の都市計画決定の廃止を行いました。

駅前の土地を駅前広場として開発していく構想でしたが、計画地の南側に旧公園用地があり、町の借地であったことを受けそこを新たな交通結接地点として、コミュニティバス停留所を建設しています。

ここが聞きにくい!

一般質問

町政を問う!

気になる今後のまちづくり

地域「コミュニティ税」創設による町づくりをもう少し静観したい

■問

地域づくりは地域住民が主体となつて行うことが住民自治のあるべき姿と考えます。

行政も住民との対等なパートナーとして協働の理念に基づき地域住民と連携して取組んでいくことが必要です。

本町では、3つの校区単位でのコミュニティ活動がありますが、お祭りイベントが主体であります。

10年の節目を迎え、さらに充実発展させることが必要であります。

地域に財源と権限を移譲する「地域内分権」を

なお一層推進し、低下傾向にある地域の自治機能を活性化させ住民一人一人が自分のこととして捉え、考え、行動することに繋がると思います。

(1) 地域コミュニティ税創設(2) 住民一人当たり年間500円についての考えは。

■答 中嶋町長

地域コミュニティ税については、宮崎市が先駆けてやっていますが、宮崎市の人口が37万人、うち納税者が16万人、納税者から500円を徴収すると年間で8000万円、37万人で割ると一人当たり216円の事業費になります。

本町は現在コミュニティ推進費補助金として600万円を支出していますが、本町の人口2万6000人で割ると一人当たり230円、今でも拠出している状況です。

宮崎市ではコミュニティ税を取ることに伴って、逆に地域の中に入らない、コミュニティから外れていく人たちが増えてきたという結果が生まれていきます。

本町においては、わずか600万円で1人当たり230円の税を還付している状況です。

もう少し静観させていただいて、宮崎市が廃案まで逆行している状況の中で、コミュニティ税を創設するのはどうかという思いです。

■答 中嶋町長

児童虐待の防止機関として、要保護児童対策地域連絡協議会を組織し連携を図っています。

高齢者の虐待については、なかなか相談、通報というのがあがってこないのが実情です。

今後の対策として、相談窓口の強化、充実に努めていくしかないと思っています。

防災管理体制は

災害全般の総括的な対応を行う

■問

今、国においては尖閣諸島および北方領土等の問題に対する対応が十分であり、防衛危機管理能力が問題視され緊急な対応が求められています。

当町においては、先の地震や豪雨災害等の対応は迅速であったものの各課における横の連絡体制に少々不備を感じました。

防災センターも新設されたこの際、今一度管理体制の改善を。

■答 中嶋町長

緊急性を要する、ミサイルが発射されたとか、ゲリラ、大規模なテロとかいうようなことが起こった場合は、内閣府、氣象庁、消防庁からの緊急受信を受け、自動的に防災無線が立ち上がり自動起動します。

そして、サイレンが吹鳴されたり、放送により待機を促すような、全国瞬時警報システムを整備しています。

近年未曾有の集中豪雨等が起きますが、その対応は十分でなければ安心、安全なまちづくりは

行われません。過去の災害、水害等の反省点を踏まえて、総務課において災害全般の総括的な対応を行うようにしています。

各課の横の連携につきましては、庁舎内のLANによるWEBサービスソフトというものを利用



庁舎東側駐車場に建設された「防災センター」

して、災害箇所、災害の状況、処理対処の進捗状況等を、職員がリアルタイムで書き込み、閲覧し、現状把握と情報の共有ができるシステムをつくっています。



合屋 伸好 議員



稲永 信英 議員

知りたいこと

望むこと



御手洗 寿乃 議員

問 TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）への参加問題が国会上の焦点になっています。農地法も改正された農家に多大な影響をおよぼすものと思われまふ。須恵町でも農家の高齢化・後継者難に苦しみ、廃業を余儀なくされた酪農家、30年前から農作業を請負って規模拡大を図ってこられた方も採算が合わないと廃業を考慮しておられます。集合住宅の建設も目立ちます。このような現状に対して、町の方策は。



JA粕屋本所

農業の現状と対策は 政策を見極めながら

答 中嶋町長 農業の問題は、農業の問題として国がしっかり行い、TPPの問題を考えなければならぬと思います。それを国が何も考えずに、TPPのことを言うから問題があるわけです。須恵町の農業の方は、先祖の土地を守っていただき、自然災害から守る等、大きな意味での農業をしていただいています。しかし、農業としての経営が成り立つかという点、非常に厳しい現状です。政策を見極めながら、また糟屋郡でもJA粕屋及び近隣の1市7町で、水田農業推進対策協議会をつくっていますので、そこで情報交換を行いながら今後の施策も考えていきたいと思っています。



今村 桂子 議員

問 須恵町の保育園待機児童は現在49名と増加傾向にあります。特に0歳児28名、1歳児10名、2歳児10名と低年齢児の待機が目立ちます。待機児童をなくすための対策は。特に今、議会に土地購入議案がでている第二幼稚園の待機児童対策は。

答 中嶋町長 東幼稚園とかやの保育所を幼保一元化する第二幼稚園を計画していますが、民間に委託をさせますので、待機児童解消につながるような方策を取りたいと思います。しかし、0歳児、1歳児の待機児童なしということは厳しい状況です。4、5歳児については100%可能にしていきたいと考えています。



幼保一元化が計画されている「かやの保育所」

一般質問

どげん なつとうと?!

増大する高齢者医療対策は ジェネリック医薬品の普及をPR

■問

今や国の医療費は、34兆円を超えています。このままでは、増大することはあっても減少することは考えられず、現在国民一人当たり27万2600円かかっている医療費、また54・6%を占めている高齢者への対策が大きな課題となつてきています。

須恵町においても例外ではなく、町には今日まで十分に努力をしていたが、今一度高齢者対策を真剣に考えていく必要があるのではないかと思います。

以前から質問をしてきていたジェネリック医薬品の使用促進を今一度強く推し進めていくことも必要かと思うが。

■答 中嶋町長

本町や県では、ジェネリック医薬品の使用頻度を上げようと、国保連合会のシステムを改修したり、医療費の請求にあわせて普及PRを行っています。

参考までに、21年度の医療費の実績において、本町の総医療費が22億8875万円、そのうち調剤が3億1852万9000円となっており、率にして13・9%が調剤の占める割合となつています。



荒木 敏光 議員

00円となっており、率にして13・9%が調剤の占める割合となつています。

ジェネリック医薬品の使用促進については、処方箋の様式を変えたり、

調剤率30%以上の場合は点数を4点加算する等、国や県の段階でもいろいろと動きがあるようです。



私はジェネリック医薬品の処方を希望します。
日本ジェネリック研究会
<http://www.ge-academy.org>
ジェネリック医薬品お願いカード

議 長 通 信



藤石 豊 議長

寒気宿る厳冬

春寒の候、例年になく雨や雪が続く、肌寒い今日このごろ・・・

町民の皆様におかれましては、兎年の新春をいかにお過ごしでしょうか。

ウサギがびよんびよんと飛び跳ねるような躍進の年にと願っています。

しかし、昨年夏の酷暑から残暑、秋を飛び越えつまで続くかの如く、「いまだ遠く春の足音聞こえず」に例えられます。

先の見えない我国の政

積極的な 地域活性化

一方、地方においても深刻な財政問題を抱える自治体は、少なくありません。

昨年末の首長アンケートでは、「現在、厳しい財政状況である」と「今後が心配」合わせて77%が将来の財政見通しに不安と答えています。

須恵町でも、これまで健全財政を維持してきましたが、交付税の削減等地方への負担が懸念されます。

独自の財源確保、地域活性化のあり方や方策が

必要だと思ひます。

新しい積極的な発想が求められ、議会としても不退転の決意で望む所存です。

町民の皆様さらなるご支援ご協力をお願い申し上げます。

統一地方選挙の年

さて、今年は4年に一度の統一地方選挙の年です。

須恵町においても、4月10日が県知事と県議会議員、24日が町議会議員の選挙があります。

日本国民には20歳になれば選挙権が与えられ

シリーズ

議会用語

「議員定数」とは?

議員の定数は、法において人口規模に応じて、その数(法定数)が定められています。また、条例でこれを減員することができるとされています。

須恵町の議員定数は、法による定数は26名ですが、「須恵町議会議員の定数を定める条例」により減員され、現在14名となっています。

すえまち未来塾



No.11

イラストレーター・田原ウーコ
1979年須恵町生まれ
<http://www.wooco.net/>